

独立性

事実のみ書かれて
いてどの様な
点が問題かわから
ない

(設計より)
内部の動作を記載
しているが内部の
動作すぎて理解
ができない

バグとして起票
されたが調査
修正結果が
追記されない

その他

不具合 ~~現象~~
概要が「〇〇が
おかしい」というものが
あり、ファイルを開かない
と分からなかった。

バグ票と
起票すれば
台帳に反映
されない

企画、開発、
QA(テスト)で
全員に伝わる
表現方法...

バグの種類が
起票者に
よって様々
で、甲子年製ニルミル
バグ事例の運用の方針がハマる。

説明と評価で
バグのレベルの
違いが異なり
ピンポン卓球に

評価部署(日本)
と
設計部署の問及
が間違がある。
評価部署の結構な悪好!

バグレポートが返って
来ず、テストさせ
進まなくな
(バグに間違のない所
は止める)

中立性

自分の所感は
書くべきか?

他の人のバグ票の
指摘の仕方。

起票する側の
工数を極めなくていい
とのローカルルールで手帳
の手記載をなくし
動画をみて下さい。
というものがあった。

発行した人しか
分からない、シンプル
すぎるバグ票があり
対策確認がその人
しかできなかつた。

再現性

どこまで
書くか?
(必要な情報の
判断)
リストデータの
リレーションが確
定のため、再現
できまい

バグの
再現の仕方が
わからぬ